

科目名(Subject)	外国語演習e(ロシア語) (Foreign Language Seminar e)		
単位数(Credits)	2 単位	開講時期	前期
担当教員名 (Name)	山田 久就 (Hisanari Yamada)	研究室番号 (Office)	542
Office Hours	在室時はいつでも可。月、金の午前中は在室していることが多い。		
<p>1. 授業目的・方法(Course objective and method)</p> <p>【目的】 現在、インターネット上にロシア語で書かれた文章が大量にあり、そこから多くの有益な情報を得ることができます。インターネット上にあるロシア語の文章から自分に必要な情報を得るための基礎的な訓練を行います。また、必要に応じて、ロシア語で情報を発信することができるようになるための基礎的な訓練も行います。</p> <p>【方法】 インターネット上のロシア語で書かれた文章を読みます。それを例に作文を行います。</p> <p>2. 達成目標(Course Goals)</p> <p>(1)辞書を用いれば、インターネット上のロシア語をある程度の速さで読むことができる。 (2)辞書を用いれば、インターネット上のロシア語の文章を参考にして、基礎的な作文ができる。</p> <p>3. 授業内容(Course contents)</p> <p>第 1 回：授業の説明とロシア語の知識の確認を行います。また、どのようなテーマに関心があるのかの確認を行います。</p> <p>第 2, 3, 4 回：インターネット上のロシア語の文章の一つを選んで、それを読みます。過去の履修者数から少人数での授業が予想されるので、学生一人一人が、自身の関心あるテーマで、別々のテキストを読み、日本語に訳します。履修者が多い場合は、相談の上で、読む文章を制限する場合があります。読む文章の例としては、википедия (wikipedia のロシア語版) の各項目、いろいろな情報サイト、ニュースサイト、企業のホームページ、ショッピングサイトなどです。文章を選ぶ際に、必要に応じて、助言を行います。日本語に訳している最中に、何回かチェックを行い、誤りを訂正するとともに、テキストと関連するロシア語の文法および表現方法についての説明を行います。</p> <p>第 5, 6, 7 回：学生それぞれが、第 2, 3, 4 回で読んだ文章とは違う文章をインターネット上から探してきて、その文章を読み、日本語に訳します。最初の文章と似たテーマでも違うテーマでも結構です。</p> <p>第 8, 9, 10 回：学生それぞれが、前回までと違う文章をインターネット上から探してきて、その文章を読み、日本語に訳します。最初の文章のテーマと第 2 の文章のテーマが近い場合は、違ってテーマを選んでください。</p> <p>第 11, 12, 13 回：学生それぞれが、前回までと違う文章をインターネット上から探して来て、その文章を読み、日本語に訳すか、これまでに読んだ文章を参考にして、自分が書きたい内容で、作文を行います。その際、関連するロシア語の文法および表現方法についての説明を行います。</p> <p>第 14, 15 回：これまで行ってきたことを振り返って、疑問点に関する質疑応答を行います。あるいは、さらに別の文章を読んでも、作文を行っても結構です。</p> <p>*3回で一つの文章で、全体で、四つの文章としていますが、インターネット上の文章は短いものも、かなり長いものもあるので、多少の変更は可とします。ただし、いろいろなテーマの文章を読むこと勧めます。</p> <p>*ロシアの文化などに関する話題についても提供します。</p>			

4. 事前学修・事後学修(Preparation and review)

【事前学修】

自分が読みたいテキストを見つけて、できる範囲で読んでみること。
自分が作文したい内容を整理して、できる範囲で書いてみること。

【事後学修】

授業で読んだテキストを読み返すこと。
授業で書いた文章を読み返すこと。

5. 使用教材(Teaching materials)

インターネット上のロシア語で書かれた文章。

6. 成績評価の方法(Grading)

定期試験：50%、授業への参加態度、授業での応答：40%、出席回数、遅刻回数：10%の割合で成績を評価します。

7. 成績評価の基準(Grading Criteria)

定期試験の基準の目安は、100点満点として、次のようになる。

90-100点：ロシア語を読む力が完全にある。

80-89点：ロシア語を読む力がかなりある。

70-79点：ロシア語を読む力が十分にある。

60-69点：ロシア語を読む力が最低限にある。

0-59点：ロシア語を読む力が不足している。

8. 履修上の注意事項(Remarks)

学部のロシア語に関する必須単位を履修済みであるぐらいのロシア語に関する知識があることを前提とします。

この授業は、学部の外国語上級I（ロシア語）と合同の授業です。